

教育研究評議会議事録（第182回）

日 時：令和元年 9月26日（木） 13時00分～14時31分

場 所：事務局2階 第一会議室

出席者：岩淵、喜多、藤代、佐々木、比屋根、藪、西崎、山本（昭）、遠藤、倉島、佐藤、
関野、宇佐美、伊藤、松岡、丸山、横山、田代、菊地、長田、萩原、八代、山本（欣）、
山下

欠席者：小川、宮本、船崎、上村

配付資料

- 議題1 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）：人文社会科学部（案）
- 報告1 2019年度後半に向けて
- 報告2 学生の懲戒について（上申）
- 報告3 退職教員の研究プロジェクト申請・実施の緩和に向けた要項の見直し
- 報告4-1 教員人事に関する報告（人文社会科学部）
- 報告4-2 教員人事に関する報告（教育学部）
- 報告4-3 教員人事に関する報告（理工学部）
- 報告4-4 教員人事に関する報告（農学部）
- 報告5 役員会報告
- 報告6 学長・副学長会議報告
- 報告7 令和元年度入試委員会（第3回）記録（案）
- 報告8 平成31年度入学試験実施状況
- 報告9 卒業・修了の状況について

議事に先立ち、前回議事録について原案のとおり議事録を確定することとした。

議 題

1. 人文社会科学部 教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）について

学長から、人文社会科学部 教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）について諮る旨が述べられ、次いで、喜多理事から、資料に基づき、平成31年度入学用に人文社会科学部 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を昨年度変更したところであるが、平成28年度から平成30年度入学用のカリキュラム・ポリシーとして不適切な箇所があることから、平成28年度から平成30年度入学用のカリキュラム・ポリシーは別に定めることとし、資料に基づき、当該カリキュラム・ポリシーについて説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

2. その他

なし

報 告

1．2019 年度後半に向けて

学長から、資料に基づき、2019 年度後半に向けて、「Must の仕事」「評価に向けての留意事項」「組織の見直し」「検討すべき事項」等に取り組むことの報告があった。

2．学生の懲戒について

理工学部八代評議員（学部長代理）から 1 件、農学部長から 1 件、資料に基づき、試験において不正行為をした学生の懲戒について報告があった。

3．退職教員の研究プロジェクト申請・実施の緩和に向けた要項の見直しについて

藤代理事から、資料に基づき、退職教員の研究プロジェクト申請・実施の緩和に向けた要項の見直しについて、7 月 11 日開催の部局長会議での提案に対し、部局から出された意見を踏まえて要項の修正をしたことの報告があった。

4．教員人事に関する報告について

人文社会科学部松岡評議員（学部長代理）から 1 件、教育学部長から 1 件、理工学部八代評議員（学部長代理）から 1 件、農学部長から 1 件、資料に基づき、教員人事について報告があった。

5．役員会報告について

学長から、資料に基づき、役員会（第 519 回）について報告があった。

6．学長・副学長会議報告について

学長から、資料に基づき、学長・副学長会議（第 155～159 回）について報告があった。

7．入試委員会報告について

喜多理事から、資料に基づき、入試委員会（第 3 回）について報告があった。

8．入試結果の報告について

喜多理事から、資料に基づき、入試結果の報告について、入学試験実施状況〔大学院・2019 年 10 月入学分（連合農学研究科は合格まで、それ以外の研究科は入学手続きまで） 大学院・2020 年 4 月入学分（推薦、第 1 期まで）〕の報告があった。

9．卒業・修了の状況について

学長から、資料に基づき、卒業・修了の状況について報告があった。

10．その他

- ・学長から、9 月 25 日（水）の卒業式・修了式では、学士・修士・博士合わせて 36 名が卒業・修了したことの報告があった。

- ・9月18日（水）～20日（金）までエコアクション21の更新審査が行われ、無事に更新される見込みであることの報告があり、協力いただいた職員への謝辞が述べられた。

学長から、次回の教育研究評議会を、10月24日（木）の15時から開催することが述べられた。